

「交流サロン」だより

in 大仙 5月号

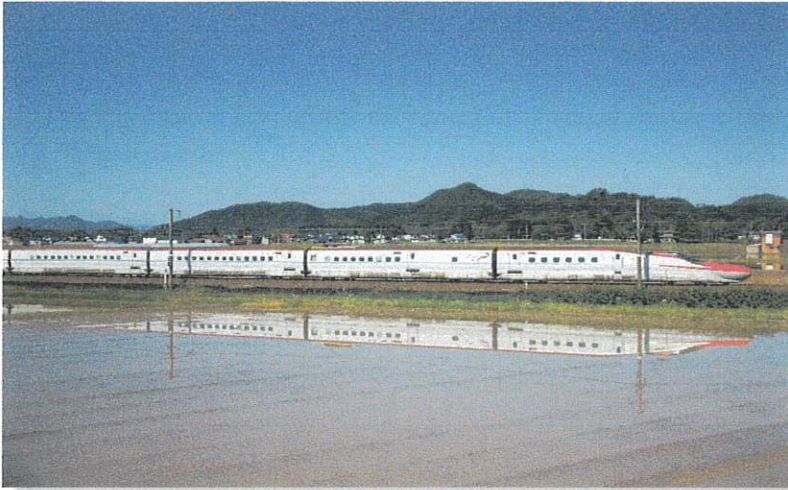
2025

26日は日本海中部沖地震を機に「県

民防災の日」とされ、県内各地で避難訓練や救助訓練などが実施されたと報じられていた。地震のみならず毎年大なり小なりの水害が発生している県内、自然災害を自分事として捉え、備えを考える良い機会の日だったと思います!! 42年前は、日本海では津波が起きないなどと言われていた事も被害を大きくしたのかも知れません!! 常に災害に対する情報を更新して減災防災に努めたいと考えています。さて、今年は雨が続いた為か田圃作りが遅れ、今、田植えのピークをむかえている状況です。山菜もそうでしたが、寒暖の差が激しく、まだ芽が出そうもないと油断していたら翌日の気温上昇で一気に伸びてしまいタラの芽なんかは採り損ねてしまいました。蕨は、なんとか例年並みに採れています。・・・こうなると山菜のところで寝泊まりしなくては・・・ただ昔と違い塩蔵してまで食べる習慣がなくなってきたせい、あるだけ採る必要もなく、旬の時に食べる分だけ採って、美味しくいただくのが私は最高と思っています。気象の変化が色々な所に影響していると言いたかったが、しどろもどろなっていました!!

マイフォト ダブル「こまち」

令和7年5月28日 8:50頃



マイフォトに一言

今しか撮れない!! 「水鏡」に写った「こまち」、今日は、真つ青な空に風がなく、本当に鏡のようになつた田圃、田植え前と言ふこともあり綺麗なダブル「こまち」になりました。このようなタイミングで捉えられたのは何年振りかと思うほです。一応毎年狙ってはいるもののここ数年は残念な結果に終わっていました!! 代かきして田植えをするまでの僅かな時間を狙うのは、それこそテントを張って「じーと」待つしかない、そんな感じかな!!

6月の交流サロン
6月22日(日)
「水引」教室

水引でどんな作品が
出来るか? は、参加して
のお楽しみ!!

ところ：はびねす大仙
参加費二百円
小学生以下無料

今月の「交流サロン」から

今月は、秋田県防災課被災者支援チームリーダー伊藤さんを迎えての「サロンの日」となりました。何故か参加者の皆さんいつもと違い真剣に取り組んでいたのが印象的でした、なぜかな!! 午後は食後と言ふこともあり、少しまったりとした時間を過ごしたようです。急遽お休みの方が居たりしてなかなか10名を超えることが少ない最近の参加数ですが、継



折り紙に没頭する皆さん



本日は「和定食」

続いていけばいつかは賑わう時もあるでしょうなどと呑気に構えて開催していきたいと思えます。さて、今日の昼食は、今が旬の食材たっぷりの「和定食」です。
【本日のメニュー】
主食：筍ご飯(地物の孟宗竹) 副菜：蕨のそぼろ餡かけ煮・蕨の浸し(レモン添え)・蕨の山椒味噌和え・お新香(胡瓜の辛子漬け)・アサリの味噌汁でした。
今日の食材、蕨と筍は、自分で採ってあく抜きして調理したものです。今回は、あく抜きに重曹を使用しました。基本的には、筍は小糠と鷹の爪で、蕨は灰汁で行うのが昔からのやり方ですが自宅では小糠や灰汁を用意できる方は少ないのでは無いかと思えます。ただし重曹は入れ過ぎないことです。

東日本大震災による避難者を

発行 「大仙フレンズ」 担当 高橋 和美
連絡先 〇九〇・九六七・〇二八五二